

平成26年度

第22回「地域を活かす科学技術政策研修会」

—地域を超えた農水工連携と起業化への進展を志向する—

[プログラム]

平成27年1月28日(水)(第1日)

【開 会】(13:00～)

主催者挨拶 (公財) 全日本地域研究交流協会	理事長	沖村 憲樹
共催者挨拶 北海道総合政策部	部 長	柴田 達夫
共催者挨拶 独立行政法人科学技術振興機構	理 事	小原 満穂

I 【基調講演】(13:25～)

「社会ニーズに基づいた技術とそのシステム統合化による起業化」

株式会社ヒューエンス 代表取締役 設楽 守良

II 【講演】(14:25～)

《平成27年度 科学技術政策・産業振興政策について・各45分》

① 文部科学省

「平成27年度 文部科学省の地域イノベーション政策概要」

科学技術・学術政策局 産業連携・地域支援課長 坂本 修一

<休憩 15分>

② 経済産業省

「地域新産業戦略の推進」

地域経済産業グループ地域新産業戦略室 参事官補佐 飛矢崎峰夫

③ 農林水産省

「農林水産省の地域を活かす研究開発」

農林水産技術会議事務局 研究推進課長 島田 和彦

④ 独立行政法人科学技術振興機構

「科学技術振興機構の産学連携事業の動向」

産学連携展開部長 森本 茂雄

【交流・懇談会】(17:45～19:30)

挨拶：山内 皓平 (愛媛大学南予水産研究センター センター長)

平成27年1月29日(木)(第2日)

III 【講演】(09:00～) <50・50・50>

- ① 「北海道における科学技術振興施策」
北海道総合政策部 科学 I T 振興局長 佐藤 和哉
- ② 「北海道における公設試の新たな取り組み」
(地独) 北海道立総合研究機構 理事 尾谷 賢
<休憩 10 分>
- ③ 「函館マリンバイオクラスター形成の課題と将来展望」
(公財) 函館地域産業振興財団
副理事長・工業技術センター長 三浦 汀介

◇昼食 参加者全員 (弁当) 研修会場 (11:40~12:30)

IV 【グループ討論】(12:30~)

12:30-13:30 グループ討論のガイド

- ・(公財) 全日本地域研究交流協会 常務理事 中崎 正好

- ・グループ討論各モデレーターによる、討論に当たっての課題提起

① 山内 皓平 ② 丸山 敏彦 ③ 船田 学

15:30 グループ討論・3グループに分かれて進行

① 「地域を超えた産学連携の新たな模索」

モデレーター 愛媛大学南予水産研究センター
センター長・教授 山内 皓平 (アシスト鈴木久美子)

② 「農水・工業系の連携で特長ある新製品・サービス開発 (地産地消)」

モデレーター (株) 丸山技術コーディネート研究所
代表 丸山 敏彦 (アシスト中崎 正好)

③ 「中堅・中小企業のグローバル展開」

モデレーター 株式会社日本総合研究所
社会基盤イノベーショングループ
マネージャー 船田 学 (アシスト福嶋 規子)

【グループ討論概要発表】(15:45~)

各グループ代表による討論概要発表

- ① モデレーター 山内 皓平
② モデレーター 丸山 敏彦
③ モデレーター 船田 学

【地域の活性化に向けた講評】(16:35~)

長岡大学 前学長

(公財) 全日本地域研究交流協会 客員研究員

原 陽一郎

【閉会挨拶】(16:50~17:00)

(公財) 全日本地域研究交流協会 常務理事

中崎 正好

平成27年1月30日(金)(第3日)

V 【施設見学】研修会場：ホテル札幌ガーデンパレス前(集合)

(08:25) 施設見学バス出発(JR北海道バス株式会社)

① 北海道大学 創成研究機構 (08:50~10:10)

○全学横断型融合研究施設

<札幌市北区北21条西10丁目・011-706-9193>

② カルビー株式会社千歳工場 (11:05~12:05)

○ポテトチップス製造：原料ジャガイモの

スライス・味付け・袋詰め製造工程を見学

<千歳市北信濃779-4・0123-26-3822>

◇昼食：ハウベ(ジンギスカン) (12:15~13:30)

<千歳市上長都949-1・0123-23-0101>

(麒麟ビール北海道千歳工場内)

③ 独立行政法人水産総合研究センター (13:50~14:35)

北海道区水産研究所千歳さけます事業所

○さけます孵化施設見学

<千歳市蘭越9・0123-23-3804>

◇新千歳空港 (15:00) 解散①

◇JR札幌駅 (17:00) 解散②